

水道管にも防寒対策を!

気温がマイナス4℃以下(風当たりの強いところはマイナス1～2℃)になると水道管の中の水が凍り、管が破裂することがあります。

※平成28年1月の寒波では、特に屋外で水道管が露出している部分や、給湯器などの凍結、破裂による漏水事故が多く発生しました。寒波に備えて、あらかじめ水道管が凍らないような防寒対策をお願いします。



水道メーターの位置を知ってる?
知っているといざというときに便利だよ!



閉



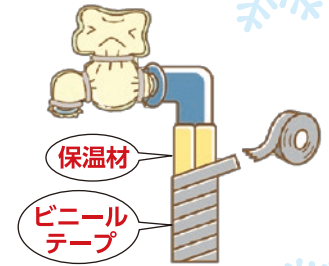
閉(時計回り)

凍らないようにするために・・・

水道管を保温材で覆い、ビニールテープを巻く。
または、毛布や布等で覆い、その上からビニール袋をかぶせてテープを巻く。
蛇口は特に凍りやすいので、布等で覆い、ビニール袋等で濡れないようにしておく。

※保温材はホームセンターなどで販売されています。

※毛布や布が濡れると逆効果になるので注意してください。



凍ってしまったら・・・

凍った部分にタオルをかぶせ、その上からぬるま湯をゆっくりかけてください。
熱湯をかけると破裂することがあります。



水道管が破裂したら・・・

応急措置として、まずメーターボックスの中にある「止水栓」を閉めて、指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。

※かかりつけの指定給水装置工事業者がない場合は、
上下水道局お客さまセンターまでお問い合わせください。

問い合わせ先 0852-55-4888(代表)

メーターボックスから蛇口までの水道管(給水管)や、これに取り付けられている蛇口、給湯器、浄水器などの管理は、お客さまが行うことになっています。
もしもの時のために、かかりつけの指定工事店(事業者)を見つけておくと安心!

指定工事店(事業者)は上下水道局のホームページにも掲載されています。 <https://www.water.matsue.shimane.jp>

